

堺支部 活動報告

～堺市立小中学校支援学級・支援学校 合同学習発表会～

毎年11月、堺市立小・中学校支援学級・支援学校在籍の児童・生徒による、合同学習発表会が行われています。1961年（昭和36年）に、湊小学校で最初の発表会が開催されて以来、「ブロック別開催」「グループ別開催」と形を変え、また、会場変更等を経て、現在も行われている伝統的行事です。近年は、堺市立梅文化会館と総合福祉会館の2会場で、6日間にわたって開催されています。

昨年度は、「表現および鑑賞の楽しさを味わう」「校区や学校種別を超えて交流する」「障害児理解のための啓発の場とする」などを主なねらいとして、歌・合奏・ダンス・劇・朗読・研究発表等、各校様々な工夫を凝らした舞台発表が行われました。参観に来られた保護者の方々からは、「子どもの成長が見られて嬉しかった」「感動をありがとうございました」「来年も楽しみにしています」等、多くの感想をいただきました。

堺市立小中学校支援学級・支援学校

合同学習発表会



50年以上の歴史があるこの合同学習発表会ではありますが、近年の支援学級・支援学校在籍児童生徒数の増加に伴い、会場の確保や運営面での工夫の必要性などの問題が挙げられています。

また、今年度は、新型コロナウイルスによる感染症が全国に拡大したことを受け、集団感染のリスクが高まる3つの条件（密集・密接・密閉）を解消し、適切に感染拡大防止策を講じることは困難と判断され、合同学習発表会は中止となりました。

このように、今後も様々な課題と向き合いつつ、子どもたちが輝ける貴重な場として大切にし、より発展・充実したものにできればと思います。